

| ショップ経営の計数 | 履修年次 | 3 | |
|---|-----------------------------|-------|----------------------------|
| | 単位 | 2 | |
| 大神 賢一郎、高原 純一 | 配当期 | 後 | |
| | 授業方法 | 演習/対面 | |
| 授業の内容 | | | |
| <p>[授業の概要]</p> <p>ショップを経営していく上で、自店舗の経営状態や問題点を正しく把握し、いかに利益が出る店舗にしていくかという計数感覚は必須といえる。一方でこうした計数に関しては苦手意識を持つ皆さんが少なくないのも事実である。そこで本講座では、演習問題やグループ学習を交えながら、「お店の数字」を分かりやすく解説していくこととする。</p> <p>学習内容は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出店する際に必要となる初期投資の内容とその算出方法について学習する。 2. ショップ経営をしていく上で必要な『売上高に関する計数』、『利益に関する計数』を実際の店舗の実務に即して学習する。 3. 投資回収の基本的な考え方について理解を深める。 4. ショップ経営という観点から財務諸表の基礎を学習する。 <p>本講座は同じユニットの「ストア・オペレーション」の授業と連動し、粗利アップ⇒ロス対策(万引き防止)など実務と計数を関連付けて学習していくので、興味を持って学べるよう構成している。</p> <p>前学期、後学期のユニット全 4 科目はすべて「自分のショップを立ち上げる!」というテーマで統一され、連動している。後学期は具体的な出店計画を作成することがゴールとなり、授業の後半ではグループごとに計画書を作成、発表をする。特に計画立案力の習得には重点を置き、出店計画に必要な要素の洗い出し、優先順位付け、目的-手段の体系化など計画立案に必要なスキルについても学習していく。</p> | | | |
| この科目の到達目標 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な財務会計の知識を習得し、特に店舗の損益計算ができる。 ・ショップ経営に必要なとされる管理会計の知識を一通り身につけている。 ・出店等にかかわる投資採算の分析を行なうことができる。 | | | |
| 成績評価の方法 | | | |
| 定期試験、課題(プレゼンテーション)、授業出席、授業外学習等により総合的に評価する。 | | | |
| 週 | 授業項目 | 週 | 授業項目 |
| 1 | ショップ経営における計数とは【計数の意義と理解度確認】 | 8 | 売上計画【自店売上予測の方法】 |
| 2 | 店舗計画【立地選定】 | 9 | 経費計画【店舗運営の諸経費】 |
| 3 | 店舗レイアウトの設計【レイアウト図の作成】 | 10 | 出店計画シミュレーション【投資採算の検討】 |
| 4 | 商品計画【価格帯別商品構成の検討】 | 11 | 出店計画書の作成①【プレゼン資料作成】 |
| 5 | 商品計画【商品構成と粗利コントロール】 | 12 | 出店計画書の作成②【プレゼン資料作成】 |
| 6 | 出店候補地の立地調査の準備 | 13 | 出店計画発表①【ショップ出店計画プレゼンテーション】 |
| 7 | 出店候補地の立地調査の実施 | 14 | 出店計画発表②【ショップ出店計画プレゼンテーション】 |